

船舶事故調査報告書

平成26年6月19日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵男（部会長）

委員 庄司 邦昭

委員 根本 美奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成26年2月3日 15時00分ごろ～16時05分ごろの間）
発生場所	不明（大分県臼杵市佐志生漁港の定係地～同漁港の船長が発見された場所の間）
事故調査の経過	<p>平成26年2月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。</p> <p>原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。</p>
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 豊漁丸、0.65トン OT3-45311（漁船登録番号）、個人所有 3.75m(Lr)×1.35m×0.59m、FRP ガソリン機関、漁船法馬力数30、昭和55年4月13日
乗組員等に関する情報	船長 男性 61歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和63年2月25日 免許証交付日 平成24年12月7日 （平成30年2月24日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、平成26年2月3日15時00分ごろ、佐志生漁港の定係地を離れ、なまこ漁に向かった。</p> <p>船長は、佐志生漁港の佐志生港尾本A防波堤灯台から真方位234°600m付近で漂流中、16時05分ごろ散歩中の男性に発見され、16時35分救急隊員に岸壁へ引き上げられたが、死亡が確認された。</p> <p>船長は、司法解剖が行われ、死因は溺水と検案された。</p> <p>本船は、佐志生漁港内で漂流中のところ、僚船により、定係地に戻された。</p> <p>（付図1 事故発生場所 参照）</p>
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東、風力 3 海象：潮汐 低潮時

その他の事項	<p>本船の船外機は、発見時、停止していた。 船長は、発見時、救命胴衣を着用していなかった。</p>
<p>分析</p> <p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明 不明 不明</p> <p>船長の死因は、溺水であった。</p> <p>本船は、15時00分ごろ佐志生漁港の定係地を出発した後、16時05分ごろ船長が同漁港で漂流しているところを散歩中の男性に発見されたことから、この間において、船長が落水したものと考えられるが、落水に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>船長は、落水して溺水したものと考えられるが、溺水に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が佐志生漁港の定係地を出発した後、船長が落水したことにより発生したものと考えられる。</p>
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止及び被害の軽減に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁労中においては救命胴衣を着用すること。

付図1 事故発生場所

